

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	25000000					
						うち復活額	一般財源				所属課名	建設水道課(上下水道)			
02	事業費	02	40,293	40,293	38,200	38,200	0	0							
		02													
		02													
080	公共下水道事業(補助)														
00															
00															
0															
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
【事業概要】 公共下水道羽合第2処理分区管渠等更正工事 本工事費(緊急度)19,200,000円 L=210.75 600 SPR工法 下水道長寿命化計画策定業務 業務委託費 19,000,000円 【事業の必要性】 現在計画的(平成19年度~23年度)に実施している管渠更生工事も当初地震対策として着手したが、平成20年4月1日施行された下水道長寿命化支援制度に移行された。これに伴い下水道長寿命化計画策定(補助対象)が必要となったため。						区分		金額		本年度の財源内訳					
						2	給料		使用	02	01	01	01	001	9,245
						3	職員手当等								
						4	共済費		国庫	03	01	01	01	001	19,000
						9	旅費								
						11	需用費		地方	06	01	01	02	001	9,500
						12	役務費								
						13	委託料	19,000							
						14	使用料及び賃借料								
						15	工事請負費	19,200							
						22	補償補填及び賠償金								
2. 根拠法令															
下水道長寿命化支援制度(平成20.4.1 国都下事第477号)															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
【第1次総合計画】安全で住みやすく環境と共生するまちづくり(河川・上下水道の整備)															
5. 本年度の計画効果															
【今年度の事業内容】 管渠更生工事は平成21年度から引続き上浅津南部の本管(緊急度)を行う。 下水道長寿命化計画策定については平成25年度以降下水道管渠等の改築(更新)に対して計画に盛込んでいない(長寿命化対策を含まない場合も含む)改築等については補助対象とならないため、計画の策定にあたって施設等の健全度に関する点検・調査を綿密に行い、町下水道の予防保全的な管理を行う。 【事業とその効果】 管渠更生工事により劣化の著しい下水管を再生して陥没や地震等の予防となり安定した事業運営を維持できる。 また、下水道長寿命化計画に基づき、長寿命化を含めた計画的な改築等を行うことにより、陥没等の事故防止やライフサイクルコストの最小化を図り、安心安全な下水道行政を推進する。						6. 財源の説明 【地方債】 公共下水道整備事業債 充当率100% 対象事業費9,500千円×1.0000=9,500,000円 【国庫補助金】 公共下水道整備事業費補助金 対象事業費38,000千円×1/2(補助率)=19,000,000円 【下水道使用料】 9,245,000円 【一般財源】 455,000円									
目的別															
性質別															